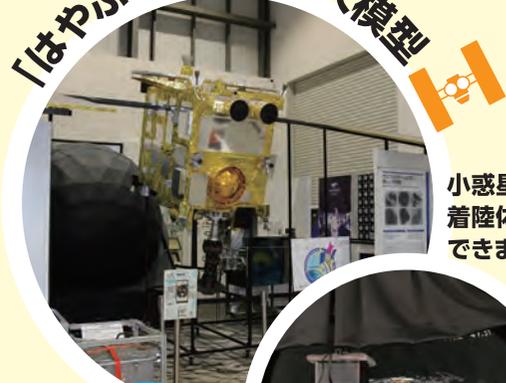


宇宙科学探査交流棟MAP

- 宇宙科学研究所で開発・運用している人工衛星やロケットの展示
- 宇宙開発の歴史や将来ミッションについての紹介
- 体験型コンテンツやスタンプラリーもあります♪

「はやぶさ2」原寸大模型



小惑星への
着陸体験も
できます



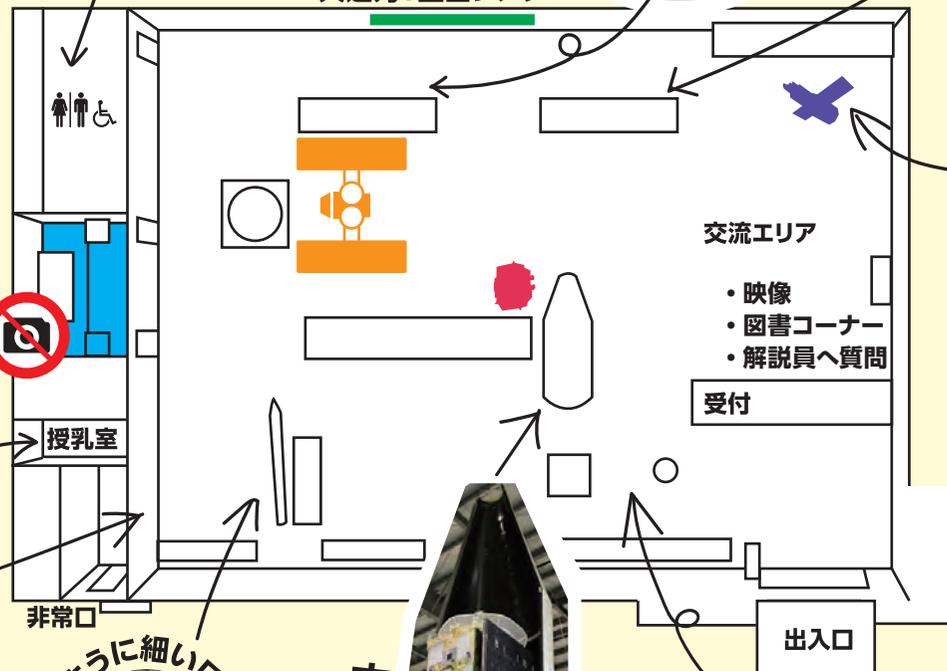
世界で唯一
小惑星の
イトカワの微粒子と
リュウグウの砂の
両方を展示しています



1/15の大気球

大気球の大きさを
体験してみよう!

トイレ
おむつ替えできます◎



授乳室

ご利用の際は受付へ
お声がけください

非常口

電柱のように細いロケット



ぎゅっと持てるかも!?

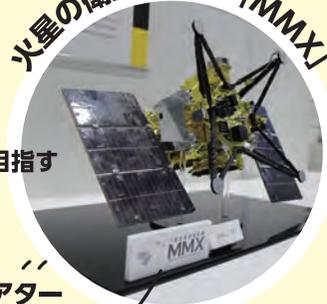
本物のロケット



触れます

火星の衛星へ行く「MMX」

2026年打上げ予定
世界初の火星衛星
サンプルリターンを目指す



水星へ向かっている「みお」

2026年
水星到着予定



銀河の画像

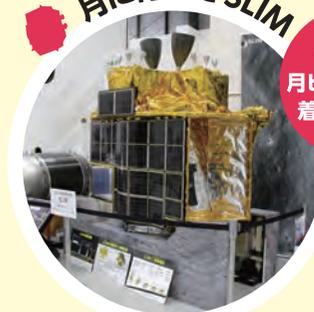


衛星のカメラが撮った写真
運用中のXRISM 模型も



月に行ったSLIM

世界初の
月ピンポイント
着陸成功!!



日本の宇宙開発の歴史

1955

日本のロケット研究の
はじまり

日本初のロケット



ペンシルロケット

日本初の人工衛星



おおすすめ

宇宙の謎を研究

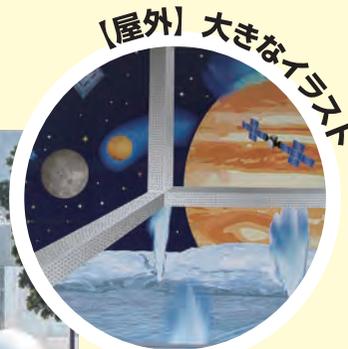
— JAXA 相模原キャンパス —

JAXA が誕生したのは 2003 年。

宇宙科学研究所 (ISAS)、宇宙開発事業団 (NASDA)、
航空宇宙技術研究所 (NAL) が統合されて、
宇宙航空研究開発機構 (JAXA) が発足しました。

相模原キャンパスでは、太陽の活動や月・惑星、ブラックホール、
銀河の成り立ちなど、宇宙に関するさまざまな謎を研究しています。
敷地内には、宇宙科学研究所のメインキャンパスと、
宇宙教育センター、宇宙探査イノベーションハブの実験施設、
そしてロケット・人工衛星搭載機器の基礎開発・試験を行う
先端宇宙科学実験棟などが設置されています。

相模原キャンパスの大きな特徴のひとつは、
全国の大学の共同利用システムの役割も担っていること。
このシステムは、各地で活動している宇宙科学の研究者たちの頭脳を
結集できるよう配慮された重要なものです。
今後もさまざまな研究・開発に全国の大学の研究者たちの知恵が
活かされていくことが期待されています。



▲交流棟入り口右手
◀交流棟向かい
春には桜が咲きます♪

宇宙科学探査交流棟 / JAXA 相模原キャンパス

〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1

【観覧料】 無料

【開館時間】 10:00~17:00 (16:45 最終入館)

【休館日】 月・火曜 その他不定休

※詳細はウェブサイトをご確認ください。

※10名以上で見学される場合はご予約ください。



ツアー・壁面シアターのご案内

申込不要・無料です。

解説予定は交流棟のウェブサイトをご確認ください。

●展示解説ツアー (約30分)

解説員が展示の見どころなどをご案内するツアーです。

●実験棟見学ツアー (約15分)

屋内実験場のある宇宙探査実験棟を見学するツアーです。

●壁面シアター (約10分)

交流棟内の奥の壁をスクリーンにして数本の映像を投影します。



売店

9:30~16:30/ 平日のみ

☎042-751-0336 (直通)

JAXA グッズ / 宇宙関係書籍等 /
探査機や衛星の模型 / ミッションパッチ /
文房具 / キャップ / T シャツ / 宇宙食など



食堂

11:00~13:15/ 平日のみ

☎042-704-8451 (直通)

定食・カレー・麺類のほか、お子様向けの
スペースシャトルランチをご用意しています。
オープンテラスもあります。



スペースシャトルランチ